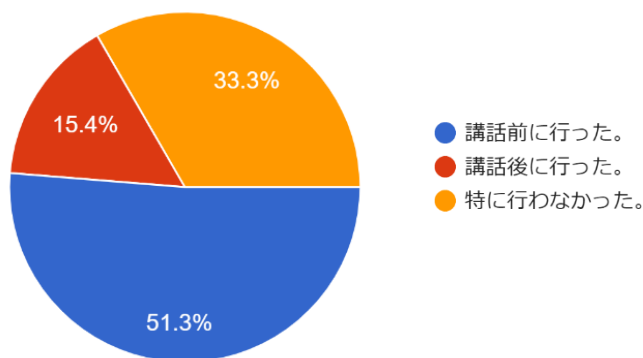


SDGs 環境出前講話学年末アンケート（先生対象）

講話はその後の学習を促して、児童生徒の行動変容につながったかを先生の視点から見取ってもらうため、学年末に先生対象のアンケートを実施した。

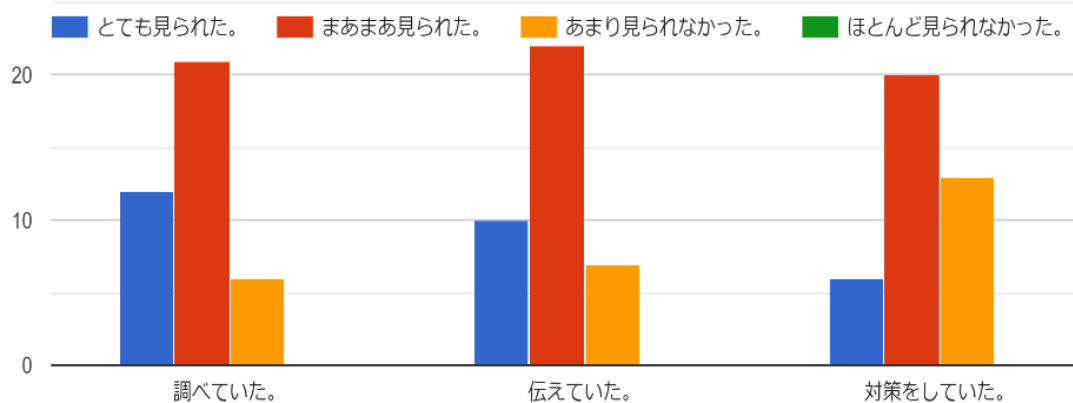
- ・ 時期 2024年2月
- ・ 方法 グーグルフォーム
- ・ 回答 27校（39名） ※2024/2/27時点

- 講話の前後に、SDGs や環境に関する学習を行いましたか。



- どんな学習を行いましたか。
 - ・ 地球環境問題の調べ学習。
 - ・ SDGs の目標について個々に調べる学習。
 - ・ 公害・環境保全（社会科）
 - ・ 防災学習をした際、気候変動に伴う大雨や洪水について話題が出た。
 - ・ 理科の授業に関連させて行った。
 - ・ 社会科の時間にキリバス国の位置や温暖化等について簡単に触れた。
 - ・ NHK スペシャルの環境問題特集。
 - ・ SDGs の飢餓について調べ、その後、自分の興味のある分野について調べた。
 - ・ 社会の授業で環境問題について学習した際に例として取り上げた
 - ・ グループが食・自然災害・エネルギーの三つの部門を選び、現状の課題、解決に向けての提案、実践、実践後の振り返りをスライドにまとめている。
 - ・ 環境問題について知っていることや、自分の調べていきたいことは何か考えさせた。また、社会科の学習でゴミ問題について学習した。
 - ・ 総合の年間テーマが SDGs だった。
 - ・ 現状や地理的な学習。
 - ・ SDGs に関する動画視聴と防災の観点での SDGs に関する探究学習。
 - ・ 環境についてのプレゼン資料を作成し発表する学習を行っている。
 - ・ SDGs はどんな目標なのかを調べた。
 - ・ 各自でテーマを設定して調べ、発表する。
 - ・ キリバスの地理、現状など。
 - ・ 自分ができる環境改善活動をリストで挙げて、発表し合った。
 - ・ 南極越冬隊の様子、環境の変化等について。
 - ・ 学校全体で行っている給食残食率をなくすことも SDGs につながるという学習を行った。
 - ・ SDGs に掲げられている項目や目標、取り組みの事例など。
 - ・ SDGs に向けた仙台の取組を調べて発表する学習、山形での野外活動での植林体験や海岸清掃活動。
 - ・ 理科の授業。

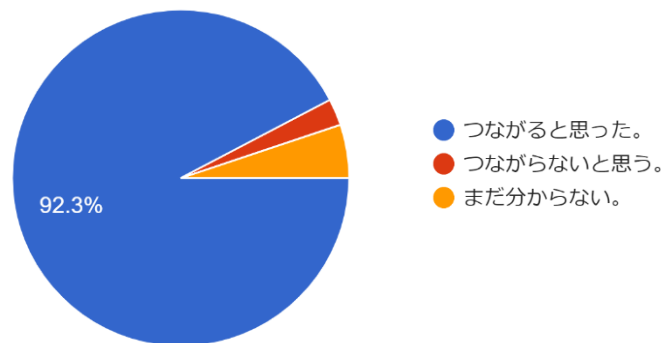
- 講話やその前後の学習を通して、児童生徒に行動の変容が見られましたか。



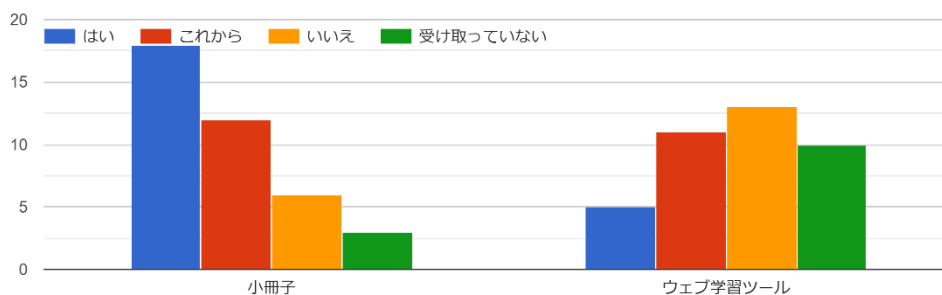
- 具体的にどんな行動変容が見られましたか。
 - ・ ゴミを拾うようになった。募金活動やエコキャップ活動の回収率が高くなった。
 - ・ 環境問題における調べ学習を自分ごとと捉えるようになった
 - ・ 話の内容を真摯に受け止め、小さくてもよいので行動を起こしたいと感想に書いている生徒がほとんどでした。講話の内容を他の人にも伝えている生徒もいました。
 - ・ 他教科等で、本講話で学んだ SDGs に関する内容と結びつけて考える児童が見られた。
 - ・ 講話後、すぐに「節電！」等と言いながら使っていない場所の電気を消している生徒がいた。
 - ・ 給食の残食をしないように生徒同士で呼びかけ合っていた。
 - ・ 「温暖化対策をしなければならないよね」という話を生徒同士でしていた。
 - ・ 行動変容は見取れなかったが、感想を読むと自分ができる対策を考えている生徒が多かった。
 - ・ 給食時間に食品ロスについて考え、紙等についてはリサイクルに積極的に回すなどの取組が見られた。
 - ・ キリバスについて家庭学習で調べる児童がいた。
 - ・ 世界中の苦しむ人や環境のために自分たちにできることを考え、発表していた。
 - ・ 環境問題に興味を持ってロイロノートにまとめる児童がいた。総合でこれからの生き方について考える授業を行っているが、児童の中にはケンタロさんの生き方が刺さった子もいた。
 - ・ 今の時点で特に大きな変容は見られませんが、温暖化についてはその都度話題に出し、行動の変容につながるようにしたいと考えています。
 - ・ 環境問題をより自分ごととして考えるようになった。
 - ・ 環境問題について自分ごととして考えることができるようになった。給食では、フードロスを減らそうという声があがった。
 - ・ 総合的な学習のまとめで、他にも環境問題は何か調べ具体的に何をすればよいのか考えたり調べたりしていた。
 - ・ ネットで画像検索していた。
 - ・ ゴミが教室に落ちていると、ケンタロさんの話をしていた。
 - ・ 給食の残食を意識した取組が見られた。
 - ・ 調べ学習で調べる、キリバスの講話をもとに総合の学習に取り組むなど。
 - ・ 給食の残食量が減ってきた。
 - ・ 南極に興味関心を持つ生徒や SDGs について自ら調べようとする生徒の姿が見られました。
 - ・ SDGs についての話が増えた。
 - ・ ふだんの会話に出てくるようになった。授業中に出てくる話題に関連付けての発言

が増えた。

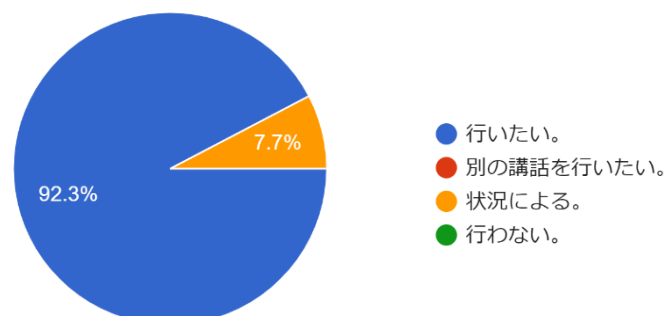
- ・ 自主学習でキリバスについて調べていました。
 - ・ アルバイト先でのフードロスを減らすために接客での声掛けを注意するなど。
 - ・ **SDGs** という言葉を会話で使う。給食の残食を減らそうとする。
 - ・ 学級でもゴミの減量化を意識していた。ゴミを小さくまとめて、ゴミ袋を無駄にしないようにしていました。
 - ・ 自主勉強ノートなどにまとめてくる児童もいました。総合の学習の授業で **Google** スライドのプレゼンを発表する児童もいます。
 - ・ いただいた小冊子を熱心に読む姿、食品ロスを減らそうとする姿。
 - ・ 授業などで環境問題が出てくると、話を思い出していた。ニュースなどで話題になっていた環境問題を学校でも話をしていました。給食を残さず食べようとしていた。
 - ・ 遠い地域について知ることによって身の回りのことに目を向けるようになった。
 - ・ 南極に興味を持ったという生徒の感想が多くあった。
- 講話やその前後の学習は、「持続可能な社会の創り手」を育てることにつながると思いましたか。



- お渡しした小冊子「SDGs と地球温暖化」やウェブ学習ツール「家庭でできる！気候変動対さく」を活用することができましたか。



- 今後も、SDGs 環境出前講話を行いたいですか。



● ご意見やご感想

- ・ 地球温暖化について、具体的な現状を分かりやすく教えてください、子供たちの心に届き、とても興味関心を高めることができました。
- ・ た。いつも、熱のこもったすてきなお話に感動しています。SDGSについても具体的な取り組みを伝えてくださり、子どもたちの行動に変容が見られました。お忙しい中、ありがとうございました。今後ともよろしく願います。
- ・ ケンタロさんの生き方が何よりの学びでした。ていねいな講話をありがとうございました。
- ・ 生徒の心が動かされる講演でした。英語でお話していただきましたが、分かりやすい英語で生徒も概ね理解ができ、教育効果が感じられました。
- ・ 申込み〆切を過ぎていたにもかかわらず、快く受付けてくださりありがとうございました。
- ・ 生徒だけではなく、私たちも学びのあるお話をいただきました。
- ・ 生徒たちが興味を持って参加することができ、非常に充実した時間となりました。
- ・ 生徒たちはふだんの授業よりも熱心に話を聞いていました。本当にありがとうございました。
- ・ 生徒は興味を持ってメモを取りながら話に引き込まれていました。またお願いしたいです。
- ・ 今後もキリバス編や他の講座もお願いしたいと思います。
- ・ 今後もいろいろな視点から地球環境を考えられるプログラムを用意してほしい。
- ・ ふだん聞くことのできない、南極での話を聞いて良かったです。ふだん、何を行っているのかがよく分かりました。他の講話も聞いてみたいと思いました。ありがとうございました。
- ・ ご多用の中、子供たちのためにお時間をいただきありがとうございました。
- ・ お忙しい所、貴重なお話を聞かせていただき、ありがとうございました！今後ともよろしく願います！
- ・ 南極での貴重なお話を聞いて、興味深かったです。柔軟な発想で、楽観的に物事をとらえることができる人になれるように、生徒たちを育てていきたいです。
- ・ 児童の実態に合ったとても有意義な時間でした。ありがとうございました。
- ・ 環境問題について、大変だと口では言うもの、自分はあまり影響を受けないと考えている様子だった子供たちでしたが、キリバスの講話を聴き、実際に困っている人がいると実感したり、自分にできることを具体的に考えて行動しようとしたりと考え方が変わっているように感じました。講話を受けられて本当によかったです。
- ・ とても興味深く特に「愛の反対は無関心」という言葉が私も子供たちも印象的で何事にも興味を持つことの意味を教えてくださいました。ありがとうございました。
- ・ 講話の話の熱量が生徒に響いていたと感じました。大変興味深いお話ありがとうございました。
- ・ 子供の扱いに慣れていると感じた。画像を示しながら話をするので、多くの子供たちが理解することができたと思う。
- ・ 生徒はキリバスの自然や人々の生活を写真や映像で細かく知ることができました。また、地球温暖化による海面上昇で水没しつつある現実や海のプラスチックの問題などの話を聞くことができました。身近なところで今の自分にできることも考えることができ、地球を大切にしたいという心を育て、SDGsに対する意識を高めることができました。とてもいい機会を与えていただいたと思っています。ありがとうございました。
- ・ とても素敵な講話でした。
- ・ 南極という想像できないことへの講話は、児童にとっても良い刺激となりました。
- ・ キリバスの講話を通して、子供たちの意識がよりよい方向に向かっていくのが分かりました。今総合の学習では、SDGsについてまとめ、伝える学習を行っています。

この講義で学んだことを今後に生かしていきたいと思います。ありがとうございました。

- ・ 実際に南極へ行った方の講話を聞くのは初めてだったため、子供たちもとても興味を持って聞くことができました。教員側としても大変勉強になりました。また機会がありましたぜひよろしくお願いします。
- ・ もっと出前講話の時間を取ってほしい。
- ・ 実際の現地の方の声を聞くことができ、他人事ではなく自分たちにも関係のあることだと捉えることができるようになったと思います。貴重な時間をありがとうございました。
- ・ 子供たちにとっては初めて聞く国の名前だったと思いますが、キリバスでどんなことが起こっているか、自分たちにできることはないか真剣に考える時間を持つことができよかったです。ありがとうございました。
- ・ キリバスの現状写真にショックを受けました。また、ケンタロ・オノさんの心に訴えかけるメッセージや思いに胸が熱くなりました。自分ができることを考え、行動していこうと思いました。ありがとうございました。
- ・ オノケンタロさんはキリバス人であり、家族もキリバスに住んでいるのでとても説得力のある講演をして下さいます。遠いキリバスの国が日本のような国の影響によって地球温暖化で困っていることを学生たちはとても興味深く聞いておりました。また、自分たちの生活でも改善できることはしようと意識の変化を講演後に感じる事ができました。ありがとうございました！
- ・ 興味を持って話を聞くことができました。
- ・ 写真を使った説明がとても分かりやすく、どの子も集中しながら興味深く聞いている様子でした。子供たちは生き物の話が好きなので、今回の内容をより身近に感じて聞いていたようです。この時期の子供たちに、環境についてしっかりと考えるような機会は大切だと感じました。貴重なお話、ありがとうございました。
- ・ 子供たちは最初はイメージがつきにくかったと思いますが、話の展開につれて興味を惹かれ、具体的なイメージを持っていくように感じました。遠い存在であるところから始まり、どんどん身近なものになっていく展開がとても勉強になりました。今から自分たちができることについて子供たちも具体的に考えることができましたと思います。壮大で身近なお話ありがとうございました。
- ・ 地球温暖化によって「国がなくなってしまうかもしれない」という状況を直に見て感じている方がたの言葉や表情に触れられる経験は、日本で暮らす私たちにとってとても貴重なものでした。
- ・ とても意味のある講話でしたので、これからも希望したいと思っています。
- ・ 生徒の感想にもありましたが、知らないことを知ることで今後の生活について考える機会になりました。オゾン層の話も興味深く聞くことができました。ありがとうございました。